

登録日 2016/9/15

登録番号 Tes003

腫瘍名 精巣腫瘍

申請診療科 泌尿器科

## 投与スケジュール

CBDCA				21~28日毎 × 2コース		
				1コース	2コース	
				1	22 ...	(day)
①	デキサート	9.9 mg	点滴 15分	↓	↓	
	パロノセトン	0.75 mg		↓	↓	
	生理食塩水	50 mL		↓	↓	
②	カルボプラチン	400 mg/m <sup>2</sup>	点滴 60分	↓	↓	
	生理食塩水	250 mL		↓	↓	
③	生理食塩水 (フラッシュ用)	50 mL	点滴 5分 (全開)	↓	↓	

## 注意事項

- ・対象は精巣腫瘍(セミノーマ)のStage I 術後化学療法
- ・2コースを目安に使用する。
- ・投与間隔は21日毎が目安(臨床試験では60%の患者で21日毎の投与間隔であった)
- ・通常は、 $CBDCA量(mg) = AUC \times (GFR + 25)$ でカルボプラチン量が算出されるが、本治療では体表面積を用いて算出する。
- ・腫瘍マーカーはAFP、bHCG、LDHを測定する。
- ・採血は1週間ごとに測定し、評価することが望ましい。

## 参考文献

- 1) 日本泌尿器科学会, 精巣腫瘍ガイドライン2015年版.
- 2) R. Timothy D. Oliver, *et al*, Randomized trial of carboplatin versus radiotherapy for stage I seminoma: mature results on relapse and contralateral testis cancer rates in MRC TE19/EORTC 30982 study (ISRCTN27163214), *J Clin Oncol*, 29, 957-962 (2011).
- 3) Graham M, *et al*, Randomized trial in 2466 patients with stage I seminoma: patterns of relapse and follow-up, *J Natl Cancer Inst*, 103, 241-249 (2011).